

周辺の渋滞を避けるため、通行止めにはせず、車道・歩道を確保しながら架け替えを行います

一期施工

下流側に新しい橋を設置します。

令和3年の暫定交差点工事、令和4年に迂回路市道への交通切り替え工事が完了した後、一期施工を開始します。

工種	1年目	2年目	3年目
支障物件移設	■		
下部工事	■	■	
上部工事		■	■
添架物移設 水管橋撤去・仮移設			■

■ 架空線・埋設物に関する工事期間
■ 橋梁工事期間

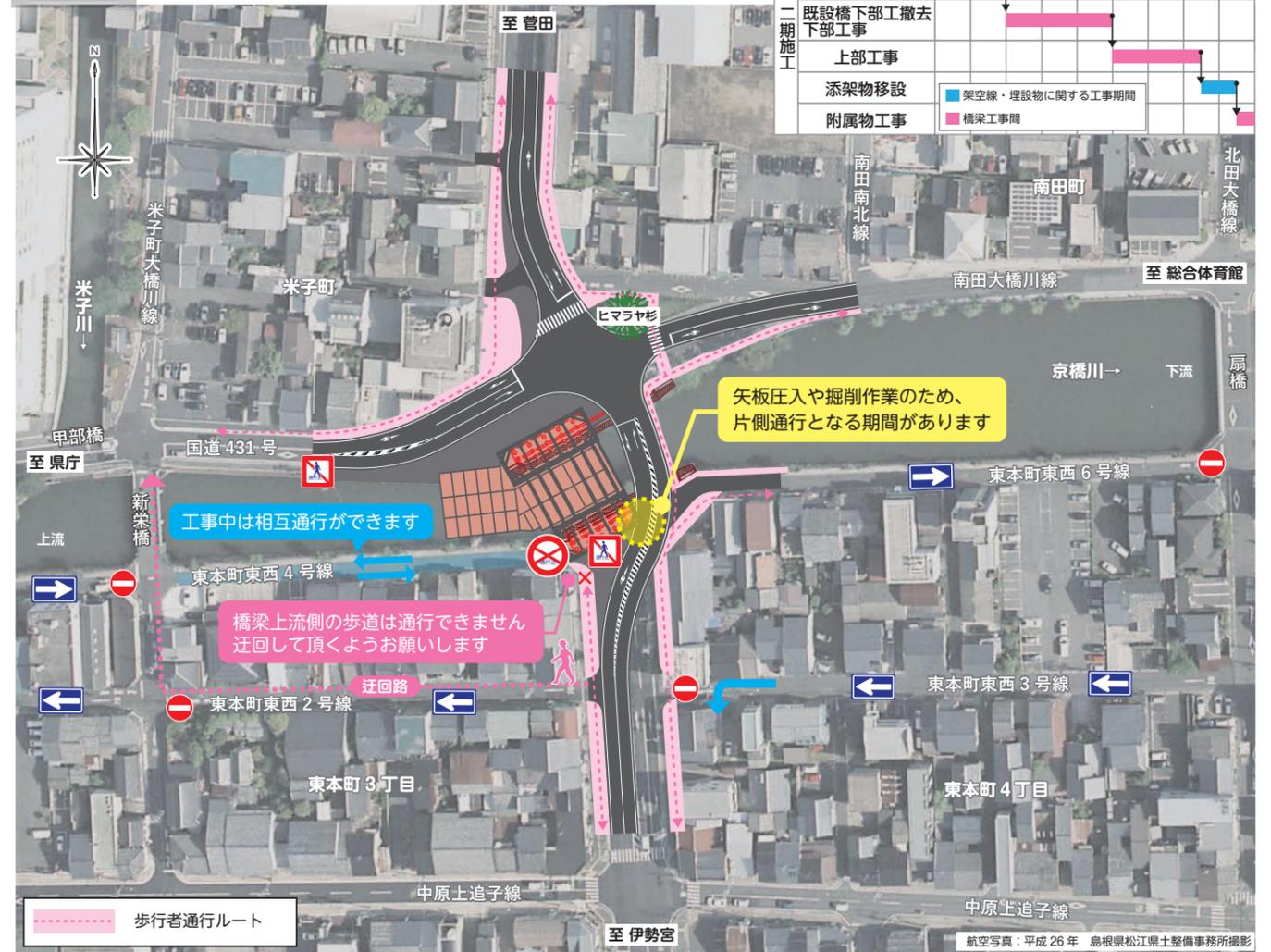


二期施工

一期施工で施工した下流側の橋に交通を切り替え、上流側の既設橋梁を撤去し、新しい橋を設置します。

工種	4年目	5年目	6年目
交差点切廻し	■		
既設橋上部工撤去	■		
既設橋下部工撤去 下部工事		■	
上部工事			■
添架物移設			■
附属物工事			■

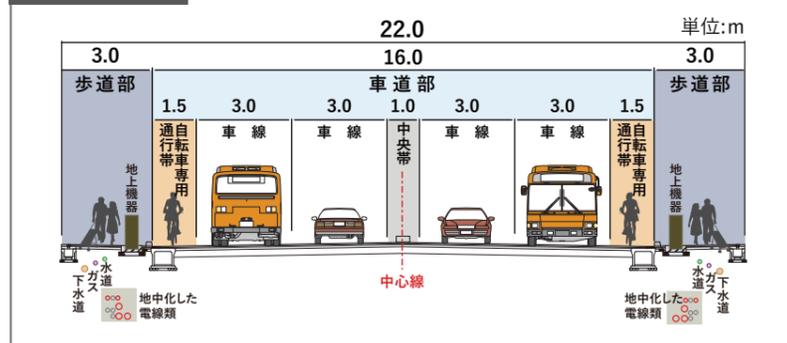
■ 架空線・埋設物に関する工事期間
■ 橋梁工事期間



諸元

道路規格	第4種第2級	設計速度	30～40km/h
活荷重	B活荷重	橋長	24.0m
形式	上部工	鋼・コンクリート合成床版橋	
	下部工	逆T式橋台	
	基礎工	鋼管杭φ800	

標準断面図



期待される効果

- 交差点形状が改善され、事故・渋滞リスクが軽減されます



- 耐震基準を満足した橋梁に架替え、緊急時の通行止めリスクを低減します
- 一期施工で設置した桁を残し、幅広の歩道として利用します
- 中央分離帯の設置により、安全性向上につながります
 - ・ ハンドル操作ミスやスリップによる対向車線への逸脱の防止
 - ・ 歩行者・自転車の横断の抑制
 - ・ 右折車両と対向車両の衝突事故の防止
 - ・ 右折車両と自転車歩行者との衝突事故の防止
 - ・ 右折車両の停車・減速による後続車の衝突事故の防止
- 自転車通行帯の設置により歩行者と自転車の安全性が向上します